

ROTARY INTERNATIONAL

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



OFFICE OF GOVERNOR OF DISTRICT NO. 62

JIROZAEMON ITO

MATSUZAKAYA DEPT STORE

MINAMIOTSU-DORI, NAKA-KU, NAGOYA, JAPAN



NO. 6 (NOV 10, 1955)

第六信 (昭和30年11月10日)

第六十二区ロータリークラブ

附録 地区大会特別号

会長並ニ幹事殿

御参考

国際ロータリー 第62区ガバナー

伊藤 次郎たか門

○ 金沢ロータリークラブ並に関係各位に
対する謝意 (Commendation to mem-
bers of Host Club, KANAZAWA and Others
cooperated)

此度の金沢に於ける地区大会は小生にとつても終忘れ得ぬ感激の一となりました。1951年のアトランティック・シティに於けるInternational Conventionがその最初であり、二番目は本年六月ガバナー・ノミニーとして列席した レークプラシッドのInternational Assembly とシカゴに於けるGolden Anniversary Conventionであり、その第三は今回の金沢に於ける1955~56年度第62区年次大会の3日間ありました。金沢に参集された全ロータリアン並に家族の皆様も必ずや大きな感激と喜びを以て帰られたことと存じますが、62区創立後の初の大会をしてかくも盛況裡に

終了せしめられたホストクラブの金沢ロータリークラブ会員御一同の日夜に亘る献身的御努力に対しては、御礼の言葉もない程であります。

又大会の順調なる運営に御協力賜りました地元の諸官庁・公共団体は勿論乍ら、大会開催迄の準備と当日の運営の為黙々として縁の下の力持の仕事に終始された会議所関係の各位、特に今回は大会の前後の模様が逐一新聞紙上に掲載され金沢全市をロータリー一色に塗り潰された報導機関の御好意、或は快適な宿舎と観光の御手配に尽力された交通公社・観光関係の諸団体、又ボーリスカウトの諸君に到る迄、一人一人に心から有難うと御礼申し上げたい気持で一杯であります。この大会を契機として金沢市と金沢クラブ、石川県とロータリーとの関係が一層密接且つ強固になることを祈念して已みません。

DEVELOP OUR RESOURCES OUR AIMS for 1955-56

○ 来賓・バストガバナー・大会役員・大
会委員に対する謝意 (Many Thanks To
Presentation of Mr. Frank E. Spain, Guests,
Past Governors and Committe-men)

大会の執行に当られた役員・関係者の御努力は勿論乍ら、大会のプログラム席上で御講演、御報告頂いて大会の実質的成果をもたらされた来賓・バストガバナー・大会委員の各位には本来ならば一々御礼申し上げるべきであります。が、第62区の全ロータリアン一同を代表してこの紙上をかり皆様の御協力に厚く御礼申し上げる次第でございます。

R.I. 会長 A.Z.Baker 氏の代理として、日本の各地区の年次大会に出席の為来日された元 R.I. 会長 Frank E. Spain さんは Margaret 夫人同伴で御高齢にも不拘元氣よく終始大会に臨席され、その温容溢るばかりの慈顔を以て極めて示唆深きメッセージを寄せられたことは一同忘れ得ぬ感激でありました。特に小林カウンセラーを通じて氏の Pocket Money から 1 万円を拠金され、青少年が国際協力に关心を持つ様な催しに利用された旨申出がありましたことは、フランクさんの青少年に対する深い御理解と国際親善に対する並々ならぬ御熱意を物語るものであり、この具体策を一任されたガバナーとしては最も有意義に活用して氏の御意図に副いたいと存じます。

大会終了後、大阪ホテルから特に私信を寄せられましたのでここに御披露申し上げます。

「前略、私は引続き第63区の地区大会に臨席の為出発しますが、金沢に於ける素晴らしい大会の印象が脳裏深くきざみ込まれて、容易に消え去り難いものがあります。

誠に素晴らしいの一言に尽きました。

準備といい、出席状況といい、プログラムの進行といい、参加者の態度といい、実際私は今日迄これ程立派な大会に出席したことはありません。貴殿並に関係者一同も深く御満足されたことと存じます。マーガレットと共に私は貴殿並に皆々様の御親切と美しい立派な

贈物に対し心から御礼申し上げます。

どうか皆様にも異々もよろしく御伝へ下さい。 拝具・ フランク・スペイン」

新木日銀總裁には御多忙中にも不拘、遠路遙々本大会に御臨席下され、誠に有益な御講演を拝聴することが出来ましたことは、吾々一同の深く喜びとする所であります。

地元を代表して観迎の祝辞を寄せられた田谷石川県知事、土井金沢市長、又種々御協力賜りました戸田金沢大学々長にも深甚なる謝意を表する次第です。

尙日本の全地区大会にフランク夫妻と同行された小林カウンセラーにも種々御指導御配慮を賜りました。宮脇バストガバナーにはタウンミーティングのモディレーターを御願いし、柳瀬前ガバナーには前日懇談会の議事司会と大会当日の規定審議会提出議案の御説明をわづらはしました。先輩ロータリアンの適切な御教示に依り参会者一同得る所頗る大なるものがあつたことを御報告し御礼の言葉に代えたいと思います。

大会委員をつとめられたプログラム委員・決議委員・資格審査委員・選舉委員の各位、部門別協議会のリーダーとしてプレゼンテーションして頂いた会員諸兄並にアドバイザー、タウンミーティングのパネル担当の諸氏、大変御苦労様でした。又ロータリー奨学生として報告頂いた朝岡良平君どうも有難う。同君は時間の制約の為充分言い尽せなかつた気持を手紙に託して言つてこられましたので興味深い内容を御紹介申し上げます。

「前略、貴第62区年次大会が好天に恵まれまして、大成功裡に終了いたしました事を心からお喜び申上げるとともに、かくも盛大なる地区大会に御招待戴きましたことを御礼申上ます。

大会があの様に盛大に行われ多数の熱心な参加者がありましたことは、貴ガバナーを中心とする第62区全ロータリアンの美しい協調

の現われと考えます。斯様に申上ますのは弱輩の私にとりまして誠におこがましい次第であります。ペンシルヴァニア州とニュージャージー州で四度、彼地の地区大会に出席いたしました経験を御報告申し上げます。先づ登録せる出席率は天候に關せず良好でありました。この点は日本でもたとえ雨天であろうと、自動車がありますので、大して出席率は低下せぬものと考えます。米国の場合、雨天の際は会場は参加者で一杯ですが、晴天ですと多くの人々がゴルフのトーナメント（大抵の場合プログラムに入つて居ります。）に優勝せんものとゴルフ場の方に出かける様でした。小林前ガバナーが大会の終りの方で御挨拶の折、スペイン会長代理の言葉を引用され、斯かる熱心な参加者が多数、終始会場に出席して居る様子は米国では見られない、と申されましたことも、単なるお世辞や誇張ではないと私は考えました。

本年5月6～8日、第262区年次大会（ペンシルヴァニア北部）に出席いたした際、スクラントン・クラブ会員で前ガバナーのペーターキ・エマンス博士が30分にわたり講演せられた際、そのうちの約半分を日本のロータリー・クラブの発生、伸張、戦時中の活動、戦後の再参加及びその後の目覚しい発展に言及され、戦時中の軍の弾圧下に於ける苦しい活動と、戦後手島知健氏を中心として多勢のロータリアンの方々が一生懸命努力して日本のロータリー活動を再起せしめられ、現在非常な勢で日本にロータリーの活動が進展している事実を目撃をうかべ乍ら熱心に紹介せられました。場内はシンと静まり、エマンス博士の話が終りました時は、万電の如き拍手が起きました。大変話術の上手な方でしたが、日本でロータリー活動が再発足する前後に日本全国を廻られ、各クラブの方々と膝を交えて話合つた際の印象が、どうしても彼をして日本の様子を米国のロータリアンに紹介せねばならぬ様にせしめた為、自然に話に熱が入つたのだと申しておられました。

その際私も心からうれしく感じ、エマンス博士に心の中でお礼を申し上げると同時に、お蔭様で楽しい時を過すことが出来る幸福を思い、ロータリー活動に献身されている日本の皆様に感謝を致した次第です。

此度金沢に於ける第62区年次大会に出席させて戴きました際に、御参加のロータリアンの方々やその家族の皆様方の非常に熱心なる御様子を拝見させて戴きました。エマンス博士のお話を想い浮べ感激を新にしました。フランク・スペイン氏両夫妻も本当に喜びになり、御土産話として金沢大会の様子をR.I.会長及び米国のロータリアンの方々に御報告されることであります。

ガバナーとしての御仕事は非常に御忙しいと承まつて居ります。在米中多数のガバナーに御会いしましたが、その中3名の方が病氣で倒れたのを知つて居ります。何卒伊藤様も御健康には異々も御留意せられます様お願い申し上げます。書面にて甚だ失礼で御座いますが、金沢で開催されました第62区年次大会に御招待戴きました御礼を申し述べ失礼させていただきます。
敬具」

最後に日本ロータリーの戦後の再建と復帰に尽力され、日本のロータリーの育成の為献身的奉仕をなされた吾々一同敬愛して已まぬ手島知健氏の温容を押し得なかつたことに、一抹の淋しさを覚えたのは私一人ではなかつた思います。来年こそは是非この62区の盛況振りを目の当たり御覽にいれたいと存じます。

○ 前日懇談会

(Conference Eve on 14 Oct.)

秋雨にも不拘、62地区全クラブ100%の代表者出席、118名参加という盛会がありました。

フランク・E・スペイン氏の御臨席の下柳瀬前ガバナーの司会に依り、小林・宮脇両パストガバナーと柏原第60区年次大会委員長をアドバイザーとして大会前夜祭の幕が切つて

落されました。

当日の提案事項並に協議内容は次の通りです。

1. 日本語版ロータリアン誌発行を R.I. 本部に要請するの件（名古屋R.C.）
機密せず一応提案を却下する。
2. 地区特別研究会は、少なくとも年4回程度各サービス部門別に開催されたし（高岡R.C.）
望ましいことであるが現状では実施困難な面もあるので、Intercity Forum に於て、或はクラブ内の Forum に依り Level-up を企図されたい。
3. 毎号のガバナース・レターに附録として地区内クラブの各種事業活動及び内容等詳細を掲載されるよう特別の考慮願いたし（高岡R.C.）

差し当り“ロータリーの友”への投稿及び活用が先決条件であるが、外国のガバナー月報では各クラブの Outstanding activity (顕著な活動) を紹介している。ガバナーとしてはロータリー活動の模範となり得るものを作成して御趣旨に副い度い。

4. R.I. 会長ベーカー氏が今年度の目標として提唱されたる資源開発をわが国においては、如何にして実行に移すべきか（静岡、高岡R.C.）

小林カウンセラーはベーカー会長のシカゴ大会講演の10項目を引用された。

- (1) Manpower (2) Leadership
- (3) Rotarianの各種才能 (4) ロータリーの広範囲 (5) 強大な組織の力 (6) 100万弗のHome (R.I. 本部)
- (7) 235万弗の収入とバランス・シート (8) 過去の経験 (9) ロータリーの目的 (10) Goodwill

5. ロータリアンが死去の場合、地区クラブ員を代表して、ガバナーより弔辞及び供花をなし敬弔の意を表すことと

せられたい（金沢R.C.）

クラブからガバナー事務所に報告がなかつたり、爾後報告になる場合が多いから、御趣旨に副う積りでも「皆に公平に」取扱い難い面がある。

従つて連絡のあつた会員の御不幸にはガバナーから弔電を送るという程度にしては如何。

6. 青少年をヒロポン害より救うためロータリークラブが、採るべき方策について協議せられたい（金沢R.C.）

沼津、清水、静岡の各クラブから現状対策が紹介された。Boy Scout の育成、青少年に Faith を与える事等が間接的ではあるが有効な方策ではなかろうか。

7. 今次の大震災に見舞金を贈呈することについて協議致したい（横浜R.C.）

各クラブ毎に夫々義捐金を見舞はれていることと思う。金沢市睦寮の火災見舞と共に大会第一日の緊急動議として提案する。

8. 次期開催地について

横浜は市の中心部を接収されているのは遺憾であるが、全力を尽して御期待に副いたいとの決意を披歴。

9. 国際ロータリー理事の候補者として、バストガバナー小林雅一氏を推薦する件。

全員賛同の上、更に決議委員会にて、決議第3号として採択する。

10. 今次大会開催地金沢市への感謝の件（名古屋R.C.）

「大会開催に金沢クラブの御努力は勿論乍ら、之に協力された金沢市民に大会開催を記念して感謝の意を表したい」との提案あり。その具体的方法として出席会員一人当たり￥500 の拠金を満場一致可決した。以上

臨席のフランクさんは、小林カウンセラーを通じて

- (1) 協議の進め方がアメリカのやり方と非常によく似ている。
- (2) 問題はいづれも建設的であり、今後の活動に資する所少くない。
- (3) ベーカー会長の資源の開発に関する討議、新潟大火・金沢市に対する同情感謝の取扱処置等興味深く且つ嬉しく拝聴した。
- (4) 小林カウンセラーの理事推薦の件、並に日本のロータリアンの真面目な点をベーカー会長に報告したい。

終つて和やかな晩餐会に移り、横浜東・清水・四日市・富山・小松・岡崎各クラブのロータリアンのテーブル・スピーチがあり、前夜懇談会の幕を閉じました。

○ 部門別協議会及びタウンミーティング (Group Discussions & Town-meeting)

詳細をここに記録する余裕がないのでその主だつたものを二、三ピック・アップします。

- (1) クラブ・サービス A (21名出席)
職業分類に於ける輸出と輸入業を区分したい件（横浜R.C.）に対しては、外国では認められておらぬが、日本では大きな規模に限り、内地向と外地向に区分しても差支ない。
- (2) クラブ・サービス B (28名出席)
“Rotarian”誌は会員が読み難いので、英語教師・学生に訳読してもらう（岐阜・四日市R.C.）。
- (3) 社会奉仕 (27名出席)
交通事故防止に協力する方法（岐阜R.C.）として、無事故運転手にビニール製標識をつけさせる（甲府R.C.）。
- (4) 職業奉仕 (19名出席)
労働者の代表をロータリー会員に選出する件（金沢R.C.）に就ては、労使協調の実をあげる方法として極めて興味ある問題であり、フィンランドにも前

例はあるから、今後の研究課題としたい。

(5) 国際奉仕 (21名出席)

地区単位で国際親善をテーマとする学生の懸賞論文を募集し、之を全国的な規模に迄持つてゆきたいという提案（岐阜R.C.）は、全会一致で賛成された。

尚大会第2日のタウンミーティングは宮脇バスト・ガバナーの司会、盛田・遠藤・鱸諸氏のパネルに依つて約1時間行われました。

その中で熱海R.C.からその土地の都合上、例会時間を夕食時に変更したいが、その可否に就て問合せがありました。

之に対し日本にも外国の様に一つ位晩餐時の例会があつても一向差支ないという見解が表明されました。その他銀行のClassificationに関する質疑、身体障害者の製作商品を地区大会々場で販売されたい希望（大阪南R.C.）、ロータリアンとしての会費を会社負担にすべきかPocket Moneyから出すべきか（富山R.C.）、出席率向上の効果的具体策（吉原R.C.），“四つのテスト”的活用方法、或は大会々場に日章旗のない理由（之に対し大会委員長よりユーモラスな謝辞あり）等々、種々活潑な論議が展開されましたが、全く時間的制約が惜しまれた程です。次回からは出来得ればもう少し時間の余裕をみてほしいという希望もありました。

○ ガバナー・ノミニー戸田直温君に決定 (TODA Naoharu, a Rotarian of Ogaki Club elected as a Governor Nominee)

地区大会の最も重要な行事の一である次期ガバナーの選出は、推薦候補者が一名であつた為、選挙委員会に於て詮衡の結果、満場一致大垣R.C.推薦の大垣R.C.会員戸田直温君トダ ナオハルが指命されましたので、ここに同君のプロフィルを御紹介申し上げます。

出生…明治18年生れ

戸田家は代々大垣藩主の家老職を

勤められた名門

学 校…明治42年東京帝国大学法科卒業
終戦迄…卒業後鉄道院に入られ、主として
運輸関係業務に従事、其の間運輸業務
研究の為、米国及英國に留学。
民間人として奈良電気鉄道株式会社
社長（京都）に転出、終戦後華北よ
り大垣に引揚げられた。

終戦后…大垣瓦斯株式会社取締役社長に就
任、今日に到つておられます、そ
の間運輸省東海北陸運輸審議会委員
長・社団法人日本瓦斯協会副会長等
を歴任され、現在東海北陸瓦斯事業
協同組合の理事長の要職にも就かれ
ておられます。

ロータリアンとしては…昭和26年大垣ロー
タリークラブ設立と同時に参加さ
れ、翌27年大垣クラブの会長を経て、
国際奉仕委員長・社会奉仕委員長を
務められ、大垣クラブの今日の発展
に多大の貢献をされました、現在
も同クラブの理事としてクラブの運
営に参画されている、有能且つ真摯
なロータリアンです。

同氏は大会席上の挨拶でも申された通り70
才の高齢（但し小生と比較して）ではあられ
ますが、失礼乍ら非常に若々しい御容貌振か
ら御察しすると、未だ未だ今後ロータリーの
為、社会の為元気に御活躍頂けるものと期待
されます。

「ロータリーの精神を尙一層日本のロータリ
ークラブ並に社会に徹底する為、老体に鞭打
ち及ばず乍らロータリアンの皆様に奉仕した
い。」とその決意を披歴されました如く、氏
の博識な識見と円熟せる人格は必ずや当62区
の組織の強化とR.I.の発展に寄与されるもの
と期待し、かかる秀れたロータリアンを次期
ガバナーとして皆様に御紹介出来るのは私と
しても非常に嬉しく存ずるのであります。尚
現大垣R.C.会長戸田良直君は同氏の御令弟に
当られ、クラブの運営・奉仕を指導されてお

られます。

○ 決議文 (Resolutions)

本大会に於て採択せられました決議文は各
部委員長から全文発表されましたから、そ
の要旨だけを掲載させて頂きます。

決議第1号： A.Z.ベーカー R.I.会長が元
R.I.会長フランク E.スペイン

氏を会長代理として派遣され
た御取計にに対する感謝の件

決議第2号： A.Z.ベーカー R.I.会長が示
唆された1955～56年度の「我
々の目標」に従い「ロータリ
ーが今日迄培ってきた我々の
資源を専一層活用・伸展する
」ことに務める決意の件

決議第3号： 明年度の国際ロータリー理
事指命の候補者として、バス
トガバナー小林雅一君を推薦
するの件

決議第4号： 前ガバナー柳瀬省吾君の偉
大なる奉仕と労苦に対し敬意
と謝意を表するの件

決議第5号： 金沢ロータリークラブ会員
諸君の献身的努力と地元の諸
官庁・各種団体・報導機関並
びに関係各方面の御協力に対
する深甚なる感謝の件

決議第6号： 新潟ロータリークラブ並に
新潟市に対する大火御見舞の
件

決議第7号： 来年10月1日より11月15日
迄の間に次期年次大会を横浜
市に於て開催するの件

以上

○ 緊急動議提案

(Urgency Motion relating to Fire Calamity
in City NIIGATA & KANAZAWA)

前日懇談会及び部門別協議会に於ける社会
奉仕部門のグループから去る10月1日の新潟

市に於ける大火及び14日の金沢市に於ける引揚戦災者睦寮の火災に対し御見舞金を呈上したき提案がありましたので、ガバナーは大会第一日の晩餐会席上で参加者一同から￥100
+アルファア献金の緊急動議を計りました所、満場一致で可決、御賛同を得ました。依つてその場で献金を募りました他に、メインテーブルから更に若干額の補足を御願して13万円をつくり、下記の通り御見舞金を呈上致しました。

金8万円也 金沢市へ
金5万円也 新潟市へ

御参列各位の御厚位に対し早速、金沢市長・睦寮罹災者一同並に新潟市から丁重な礼状が小生宛参りましたので、失礼ではありますか、紙面の都合上睦寮の御礼状を代表として披露させて頂き、皆様のGoodwillに応え度いと存じます。

「謹啓 秋冷の候御一同様には愈々益々御勇健の御事と存じます。

さて今度国際ロータリー大会を私共金沢市に於て開催せられました折り、平和町睦寮の災害に対し過分の御見舞金を頂戴し洵に感謝に堪えません。土井金沢市長自ら会員の皆様の御厚志をお伝えされ一同感涙にむせびつつ有難く頂戴致した次第で御座います。

私共の町は、終戦直後引揚戦災者の仮寓地として旧軍隊跡に生れたものであります。

当時私共は殆んど無一物となり、加えての悪性インフレに全く想像もつかない様な苦難な生活を続けたもので御座いました。

猫の額の様な処まで耕して作つたやせ細つた野菜や雑草をつみあさつていたことどもが今は懐しい想い出となつておりますが、それだけに此の地に限りなき愛着を覚えるので御座いまして、焼け出された方々の呆然自失の態には、何とも申し上げる言葉もなかつたのであります。

今度の災害に当り全県下の各地よりよせられました御厚志、とりわけ全国各地からお出

まし頂きましたお客様方からまであの様な御見舞金を頂き何ともお礼の申し上げ様も御座いません。只々衷心より厚く御礼申し上げる次第で御座います。

会員の皆様に何卒異々も宜敷くお伝え下さいます様お願い致します。

昭和30年10月25日

平和町災害対策本部委員長
今井米蔵
睦寮罹災者一同
国際ロータリー62地区ガバナー
伊藤次郎左衛門殿
会員御一同殿

○ 1956年フィラデルフィア年次大会規定
審議会に提出される改正案及決議案要旨
(Proposed Enactments & Resolutions to
be Considered at 1956 Philadelphia
Convention)

柳瀬前ガバナーをわづらはし御説明頂きました。尙この規定審議会には当地区の代表として戸田ガバナー・ノミニーに御出席願うことになりました。

56-1 メイク アップに関する追加規定
例会の日時、場所の変更があるときはどこのラウンドテーブルでもマイクアップ出来る。

56-2 出席率最少限度に関する追加規定
現行最少出席率60%中 $\frac{3}{4}$ はホームクラブに出席を要する。

56-3 The Council of Past Presidents の組成変更
The Council は元会長全員で組織する。

56-4 地区大会開催時期の変更
地区大会はDistrict Assembly, International Assembly, International Convention と重複せざる限り何時でも開催出来る。

56-5 年次大会の開催日及び場所の決定
時期繰上げの件

- 年次大会の開催日及び場所は30ヶ月前（従来は18ヶ月前）に決定出来る。
- 56-7 メイク アップの追加規定
病欠90日以内のときは全快後にメイク アップ出来る。
但し週一回、連続して欠席回数のメイク アップを要する。
- 56-8 米国、カナダ、英国及アイルランド以外の地域を代表する理事の任期変更
これらの理事5名は毎年4名宛指名される様任期を変更する。
- 56-9 R.I.定款、細則及び標準定款の改正案提出期間の延長
年次大会の規定審議会の前年7月1日（従来4月1日）までにR.I.幹事に提出、8月15日（5月15日）までに各クラブ幹事に郵送する如く延長する。
- 56-10 名誉会員の他のクラブ例会に出席資格の件
名誉会員中何れかのクラブの元会員は他のクラブの例会に出席出来る。
- 56-11 ロータリーの目的に一ヶ条追加
To Promote Service to mankindを追加する。
- 56-12 メイク アップ条件緩和
例会後は12日間にメイク アップ出来る。
- 56-13 出席免除の件
長期の病臥中の会員の欠席は出席率の計算から除外する。
- 56-14 宗教会員の増加
宗教の小分類は会員100名未満のクラブは二名宛、100名以上のクラブは3名宛まで入会出来る。
- 56-15 出席競争規則のメイク アップ追加規定
ホームクラブの例会日、例会場変更のときはそのラウンド テーブル

- でメイク アップ出来る。
- 56-16 R.I.移転に伴う改正
R.I.事務局移転に伴う定款改正
- 56-17 出席率競争規則中に病臥者の出席免除
56-18 を出席競争規則に適用する。
- 56-18 R.I.理事数検討決議
ロータリーの発展に伴いR.I.理事数の検討を求める。
- 56-19 イベロ アメリカ地域代表のR.I.理事の指名に関する決議案
イベロ アメリカよりの理事は指名によらず選挙により選出されたい。
- 56-20 英国及アイルランドのR.I.定款改正承認の件

○ スペイン氏のメッセージとガバナー報告

(A Message from Special Representative, Mr. Spain & Governor's Report)

本大会のハイライトは スペイン氏の演説であり、ロータリー精神に溢れたこの国際親善のメッセージは聴衆一同に非常な感銘を与えた。この演説内容はいづれ大会記念誌に全文掲載されますから、是非御再読あらんことを切望するものであります。

小生のガバナー報告も重複を避ける意味で本号には割愛させて頂きます。

○ 余興・観光に就て (Entertainment & Excursion)

第一日晚餐会の余興（金沢市長寄贈）

1. ロータリー・ショー (1) 世界のこども
(2) 百万石むすめ
(3) モダン金沢
2. 奇術：松旭斎琴江・天津師
3. 素ばやし「鏡獅子」：金沢四郭の美妓連

特に金城高女リード・バンドの大合奏による「ロータリー賛歌」の美しいコラ

スは大会々場に響き渡り、当日の最後を飾るにふさはしい圧巻でした。

市内観光

成巽閣・兼六公園（加賀獅子舞の熱演）
・石川県繊維会館の名宝展等盛沢山の案内に一同深い感銘を覚えました。

第二日の余興（石川県知事寄贈）

1. 能 鶴 亀
2. 半能 石 橋

豪華壮麗な加賀宝生流の神伎は大会終幕のフィナーレとして忘れられぬ印象の一であります。

エキスカーション

小生都合に依り参加出来ませんでしたが、各グループ共夫々、地元のお国自慢の紹介・歓迎に預り、充分歓を尽された由、関係者の行き届いた御配慮に対し一同唯々感嘆した模様であります。

○ 出席状況

(Attendance Record)

金沢大会に第62区から37の全クラブ100%の参加を得ましたことは御同慶に堪えません。又60地区から20クラブ、63区から17クラブ、64区から7クラブ参列されておられます。日本各地区から合計81クラブの出席は全日本の161クラブの過半数に達し、実質上の全国大会となりました。次に金沢大会の出席記録を掲載しこの報告を終りたいと思います。

第62区年次大会出席状況

(1955. 10. 15~16 於金沢市)

登録数	クラブ	会員	家族	合計
62区	37	418	240	658
60区	20	46	34	80
63区	17	70	41	111
64区	7	15	10	25
計	81	549	325	874

出席数	クラブ	会員	家族	合計
62区	37	400	235	635
60区	20	44	30	74
63区	16	67	39	106
64区	7	17	8	25
計	80	528	312	840

参考	男 子	女 子	合 計
ホストクラブ	84	74	158
参加クラブ	526	190	716
計	610	264	874

